



発行責任者 齋藤隆靖

編集責任者 滝沢寿隆

2023年12月15日号

平和 働き、生活できる

人権 労働条件を獲得しよう

環境

ホームページ



メール

<http://unionpeace.main.jp/>info@unionpeace.main.jp

ユニオンネット平和センター（略称：ユニオン平和）

〒101-0048 東京都千代田区神田司町 2-15-9 武蔵野ビル 2F 労働相談室気付

TEL 070-6576-2071

FAX 03-5577-7263

政府の貯蓄から投資への「活性化」に騙されるな!

危機にあえぐ岸田政権は救済策として、「資産運用特区」創設を打ち出した。

「人間の有機的限度」をこえた機械の出現、次に「機械が機械を生産する」形で固定資本の超巨大化が実現し、同時に超膨大化した流動資本と合体させ、巨大生産を実現する。ITで流通過程を制覇し、AIで現代の「産業革命」を強行し、その担い手は科学知識を満杯にした超エリートたちで、結果従来のデジタル・エリート社員が世界で3億人規模でリストラされる。労働者は労働力商品としての「契約」的意思関係から排除され、単なる「使用価値」となる。資本家イデオログたちは「知ったかぶり」で物神崇拜にがんじがらめのイデオロギーをふりまいているのだ。現在ITとAIの合体が進行している。「流通過程と生産過程の統一としての資本主義的生産過程」において流通過程の位置が極度に高まっている。他を圧倒する知的で感性的な商品が市場を制圧する。これ以外に利潤獲得はない。アニメや大谷、華麗なプロスポーツで世界を圧倒する、という方向だ。これらも「信用制度」の一種だ。「信用制度」は軍事同盟と一体であり、軍事同盟の再編強化ぬきに「流通過程」の飛躍はない。

岸田首相は9月11日、ニューヨークで講演し、「資産運用特区」の創設により海外の資産運用会社の日本進出を促す考えを表明した。岸田は国内の資産運用業界を活性化させることで、目標として掲げる「資産所得倍増」につなげる {夢} を売るというわけだ。

資産運用会社は顧客から預かった資金を運用するほか、投資信託などの金融商品の開発もしている。「貯蓄から投資へ」の流れを強めんとしている。

首相岸田は、家計に眠る約1,100兆円の預貯金を投資に振り向けさせ、国民の資産形成や企業の成長につなげることを狙っている。

資産所得倍増計画で恩恵を受けるのは、大金持ち＝富裕層ばかりである。

岸田首相の「貯蓄から投資へ」の欺瞞性を暴き、「資産運用特区」創設の資本主義活性化方針を粉碎しよう！儲け話ほど危ない話はない！

記：芝崎真吾

平和・人権・環境



11.18 東海第二原発の再稼働を許さない

「東海第二原発の再稼働を許さない」首都圏大集会が11月18日、千代田区日本教育会館で開かれ、会場には700名が集まりました。原発のトラブル頻発、ずさん管理で問題満載の東海第二原発は、30km圏内に92



デモ行進

万人が住んでいる。事故が起きれば首都圏まで壊滅的な打撃を受ける。44年ものの老朽原発の再稼働は許さない。小出裕章さん(元京大原子炉実験所助教)が「国と電力会社の原子力方針は、『嘘で固められた原子力政策』です。その正体は原子力マフィアそのものです。東海第二原発の再稼働は絶対に認められません。」と冒頭の講演をしていただいた。

その後、原発反対する団体、裁判訴訟をする原告の皆さんから報告が続いた

11.19 攻撃やめろ！今すぐ停戦の声で

イスラエル軍は18日、パレスチナ自治区ガザ北部を攻撃、シファ病院に突入、ジャバリヤ難民キャンプにも空爆し、多くの死者が出ている。イスラエルは国際法に違反するジェネサイドをやめない。このままではパレスチナの人も土地も壊滅される。11月19日、新宿駅東口に攻撃やめろ！今すぐ停戦の声で、市民で埋まった。パレスチナの女性がマイクを握り、パレスチナの人を子どもを殺さないで。殺すのはやめ



デモ行進



新宿集会

て！訴えた。新宿東口のアルタ前は、前も、後ろもパレスチナに平和を求める市民であふれた。17時からは、新宿大ガードを出発地に、新宿駅南口を通り伊勢丹まで3梯団でデモ行進をした。次回の街宣行動は29日で場所は未定、イギリスの30万集会に劣らない大集会でパレスチナの平和を支援しましょう！と集会に参加した市民は、停戦を叫び新宿をデモ行進した。参加者は1500人！

11.29 パレスチナに平和を緊急行動

イスラエルとハマスは27日まで4日間の戦闘休止を2日延長することで合意した。このまま戦闘の休止が続くことを強く求める。11月29日、新宿中央公園起点に「パレスチナに平和を」緊急行動が行われた。

デモ出発前の集会は、菱山南帆子さんが司会をし、「本日は



デモ行進

国連の定める『パレスチナ人民連帯国際反戦デー』です。ガザ地区の休戦が2日伸びました。この休戦がそのまま停戦を私たちは求めます。日本政府は何をしているのか！こ



デモ行進

んなときに国会では9条変えようしている。皆さん12/10日、国会正門前でパレスチナ虐殺許さない集会を開きます。みんなで結集しましょう。パレスチナに平和を！」と訴えた。

その後、パレスチナ女性から、「ミサイルが飛び、町を焼き尽くし、隣人が虐殺され、家を破壊されている。多くの市民の命が奪われている。やめさせましょう。パレスチナに平和を！」と訴えた。

11.23 沖縄県民 平和大集会

「沖縄を再び戦場にさせない県民の会」が呼びかた「11・23 県民平和大会」が、11月23日、那覇市の奥武山公園陸上競技場で開かれた。玉城デニー知事も駆け付けた他、



音楽コンサートやエイサーもあり、若い人の参加も促した。

1万人規模の参加を目標に準備を進めてきた実行委員会の努力も実り、当初の目標を上回る人数を実現した。この「県民大集会」は、沖縄だけに限定せず、東京、大阪をはじめ、全国各地で同時開催をし「沖縄を再び戦場にさせない」アピールを声高く上げてきた。



国際情勢

は、ロシアによるウクライナ侵攻が続く中、イスラエルによるパレスチナへの無差別の虐殺行為、ジェノサイドが最悪な状況で進行している。会場の奥武山公園陸上競技場は、12時のオープニングコンサートから参加者が押し寄せ、第2部開会時には1万人に膨れ上がった。

玉城デニー沖縄県知事から「平和大会が開催されたこと心から喜びます。若い人の思いが表れている集会です。政府は沖縄の不条理に向き合おうとしない。冷静になって考えれば、平和でなければ観光客はきません。経済なんて回りません。シェルターばかりに逃げているは勉強もでき



ません。仕事もできません。その姿を見えますパレスチナ、ガザ地区です。私たちは憂いと危機感を感じます。沖縄を再び戦場にさせない。平和が一番です。皆さんとともに平和を守りましょう。」と挨拶をされた。

その後、挨拶が続き、行動提起が山城博治事務局長から行われた。沖縄が戦場になってしまう危機の中での提起であった。

11.28 成田空港騒音被害 第1回行政訴訟裁判

成田空港では2019年10月に夜間の運用時間が延長され、A滑走路は午前0時から翌日の午前0時まで運用できるようになり、今後は発着回数的大幅な増加を見越して空港全体としてさらなる運用時間の拡大も計画されている。こうしたことを受け、成田市や芝山町など空港周辺に住む住民およそ130人は、夜間の飛行差し止めなどを求めて提訴した。訴訟団は、「航空機の騒音から生活を守るには要望や陳情だけでは難しく、司法に判断を委ねるという結論になった。子どもたちの生活環境を守るのが



最終目標です」と述べた。裁判では、騒音で

睡眠が妨害され健康被害を受けているなどとして、成田空港会社と国に対して午後9時から翌朝7時までの間、離着陸をさせないことと騒音による健康被害などに対する損害賠償を求めている。当日の裁判は、口頭弁論(1人各5分)が始まり、空港周辺4地区、4人の原告(成田、茨城、横芝、芝山各地区)と海渡雄二弁護士が陳述した。

11.21 カードでなく『健康保険証』のままに



京成労組退職者の会が11月20日、習志野市内で、学習交流会を開いた。講師は白石孝さん(NPO ワーキングプア研究会理事長)から、「カードでなく今の『健康保険証』のままにしろ」をテーマに話していただいた。

便利をうたい文句にマイナーカードは、便利と裏腹に、常時持ち歩かなければならない。紛失のリスクが高まる。と講演が行われた。



12.8 反戦平和リレートーク

日米開戦82年の12月8日、千葉駅前にアイ女性会議などが呼びかけ「反戦平和リレートーク」2時間に渡って行った。アイ女性会議から桑原輝子さん、加藤まりこさん、房総の会銚子支部、房総の会旭支部、新社会党から宮川敏一さん、鳩川静さん、社民党から工藤鈴子さん、原田さんらが訴えた。



11.25 選挙で政治を変えよう 共同テ

「選挙で政治を変えよう・千葉2区市民連合の集い」が25日の午後、八千代市で開かれた。会場には、立民、共産、新社会、市民ネット、社民(メッセージ)が駆けつけ、柴田英二(千葉県市民連合事務局)から「市民連合の役割」をテーマに講演を受けた。



12.8 関東大震災100年

国鉄闘争の経験と教訓を活かす千葉県共闘会議が主催し、12月8日、「関東大震災100年 朝鮮人虐殺問題を考える」をテーマにキム・チョルス朝鮮大教授による講演が開かれた。流言飛語が悪意的に流された背景と今でも記録の事実を明かさぬ政府の姿勢が問題！歴史と向き合い、事実を共有しようと始まった。友好のある4政党、社民党、新社会党、共産党、立憲民主党(メッセージ)から挨拶があった。「事実を記録がないからと否定。朝鮮人虐殺の事実を認めない政府とヘイトの横行は、平和社会に逆行。正しく歴史に学び朝鮮人虐殺の事実を検証すべき」等々の挨拶があった。



ユニオン平和に参加しましょう

ユニオン平和は、フォーラム平和・人権・環境に加盟しているユニオンの集合体です。平和・人権・環境に係わる諸課題の理論・情報・行動を発信していきます。

加入は、団体、サポーター会員として、個人単位での加入もお願いしています。

是非ご参加ください。

会費一年会費

団体：一口 1000円

個人：一口 1000円

※団体個人とも、可能な方は複数口お願いします。

※サポーター会員証を発行しています

平和・人権・環境

